

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 登録実用新案公報 (U)

(11) 実用新案登録番号

実用新案登録第3220120号
(U3220120)

(45) 発行日 平成31年2月14日 (2019. 2. 14)

(24) 登録日 平成31年1月23日 (2019. 1. 23)

(51) Int. Cl. F 1
G 0 2 C 1/06 (2006. 01) G 0 2 C 1/06

評価書の請求 未請求 請求項の数 8 O L (全 7 頁)

(21) 出願番号	実願2018-4677 (U2018-4677)	(73) 実用新案権者	518429090
(22) 出願日	平成30年12月3日 (2018. 12. 3)		温州欧新科技有限公司
(31) 優先権主張番号	201821053330. 7		中国浙江省温州市瓯海区新橋町永慶通 1 6
(32) 優先日	平成30年7月4日 (2018. 7. 4)		6号瓯新商住建物 4 棟 3 0 1 番
(33) 優先権主張国	中国 (CN)	(74) 代理人	100145470
			弁理士 藤井 健一
		(72) 考案者	盧方
			中国浙江省温州市瓯海区新橋町永慶通 1 6
			6号瓯新商住建物 4 棟 3 0 1 番

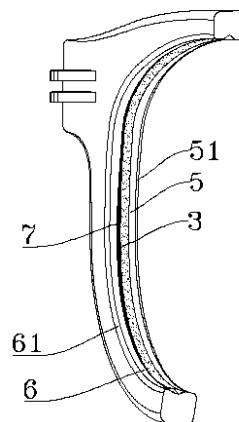
(54) 【考案の名称】 簡単にレンズの取り外し・取り付けが可能なメガネ。

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】簡単にレンズの取り外し・取り付けが可能なメガネを提供する。

【解決手段】フレームを備え、フレームに左右対称となつて分布するリム、パッド、及びテンプルが設置され、その内、パッドがフレームの内側の中心位置に設置され、テンプルがフレームの内側の両端に設置され、リムにレンズが設置され、リムの内輪の中心位置に円形状溝 3 が設けられ、円形状溝 3 の両側がそれぞれ外側壁 5 と内側壁 6 であり、レンズが円形状溝 3 に嵌め込められ、外側壁 5 が円形状溝 3 から離れているエッジに外側壁突起 5 1 が一体成形され、内側壁 6 には円形状溝 3 から離れているエッジに、内側壁突起 6 1 が一体成形され、内側壁 6 にはテンプルに近接している一端に、開先 7 が設けられ、開先 7 の中間が円形状溝 3 の中心線と重なり合い、開先 7 の両末端が内側壁突起 6 1 のエッジ線と重なり合う。

【選択図】 図 4



【実用新案登録請求の範囲】

【請求項 1】

フレーム (1) を備え、フレーム (1) に左右対称となって分布するリム (2)、パッド (4)、及びテンプル (8) が設置され、その内、パッド (4) がフレーム (1) の内側の中心位置に設置され、テンプル (8) がフレーム (1) の内側の両端に設置され、リム (2) にレンズ (10) が設置され、前記リム (2) の内輪の中心位置に円形状溝 (3) が設けられ、円形状溝 (3) の両側がそれぞれ外側壁 (5) と内側壁 (6) であり、レンズ (10) が円形状溝 (3) に嵌め込まれ、前記外側壁 (5) が円形状溝 (3) から離れているエッジに外側壁突起 (51) が一体成形され、前記内側壁 (6) には円形状溝 (3) から離れているエッジに、内側壁突起 (61) が一体成形され、前記内側壁 (6) にはテンプル (9) に近接している一端に、開先 (7) が設けられ、前記開先 (7) の中間が円形状溝 (3) の中心線と重なり合い、開先 (7) の両末端が内側壁突起 (61) のエッジ線と重なり合うことを特徴とする簡単にレンズの取り外し・取り付けが可能なメガネ。

10

【請求項 2】

前記リム (2) は仕様とサイズが同じである左リム (21) と右リム (22) を備え、左リム (21) と右リム (22) が何れも軸対称設計となっていることを特徴とする請求書 1 に記載の簡単にレンズの取り外し・取り付けが可能なメガネ。

【請求項 3】

前記フレーム (1) は軽合金又は高強度プラスチックにより作られたものであることを特徴とする請求書 2 に記載の簡単にレンズの取り外し・取り付けが可能なメガネ。

20

【請求項 4】

前記パッド (4) とフレーム (1) とを一体成形されていることを特徴とする請求書 3 に記載の簡単にレンズの取り外し・取り付けが可能なメガネ。

【請求項 5】

前記パッド (4) がフレーム (1) に取り付けられて且つ独立しているシリカゲルであることを特徴とする請求書 3 に記載の簡単にレンズの取り外し・取り付けが可能なメガネ。

【請求項 6】

前記円形状溝 (3) の横断面が V 形又は U 形になっていることを特徴とする請求書 1 に記載の簡単にレンズの取り外し・取り付けが可能なメガネ。

【請求項 7】

前記テンプル (8) がフレーム (1) と同じ素材を使用することを特徴とする請求書 1 ～ 6 の何れか 1 項記載の簡単にレンズの取り外し・取り付けが可能なメガネ。

30

【請求項 8】

前記テンプル (8) がフレーム (1) と異なる素材を使用することを特徴とする請求書 1 ～ 6 の何れか 1 項記載の簡単にレンズの取り外し・取り付けが可能なメガネ。

【考案の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本考案は日常身なりの物品に関し、特に簡単にレンズの取り外し・取り付けが可能なメガネに関する。

40

【背景技術】

【0002】

メガネはフレームに嵌め込まれているレンズであり、目の前にかけて、視力の改善や、目の保護又は装身具等に用いられている。メガネにより近視、遠視、散光、老眼又は斜視等いろいろな視力の問題を矯正することが可能である。メガネはレンズとフレームを備え、近視メガネ、遠視メガネ、老眼メガネと散光メガネ四つに分けられている。また、3 次元立体映像や仮想リアル映像を見るための特製メガネもある。メガネの種類として他にはゴーグル、サングラス、スイミングゴーグル等も含んで、目のために各種の保護を提供している。現代のメガネは、通常レンズの中間にパッドが設けられ、左右両側のテーブルが耳にかかる所にクッションが設置されている。おしゃれな人やメガネに慣れない人はコン

50

タクトレンズを使って視力を矯正することもできる。ここ数年来、コンタクトレンズ及びレーザーを用いた手術がますます普及になってきたが、メガネは相変わらず最も普遍的な視力を矯正するためのツールである。

【0003】

使用者が仕事又は生活においてメガネをかけているうちに、腰を曲げたり激しく運動したことによりメガネが落ちてしまい、レンズとフレームが分離したり又はレンズが壊れたり、新しいフレームを買わなければならない状況がある、しかし、使用者が通常自分でレンズを取り外したり・取り付けることが難しく、プロや近くのメガネ屋などに行かなければならず、極めて不便である。簡単に取り外し・取り付け、及びレンズを変換可能な新しい特製なメガネがいくつかあるが、構造が複雑で、操作が面倒である。また、工具を使う必要があり、形がおかしく、美観にも良くないため、使用者に認められなく、大規模な普及と使用はなかなか実現できない現状がある。

10

【考案の概要】

【考案が解決しようとする課題】

【0004】

本考案は簡単にレンズの取り外し・取り付けが可能なメガネを提供することを目的とし、上記背景技術に言及された問題を解決することができる。

【課題を解決するための手段】

【0005】

以上の目的を実現するために、本考案の使用技術的な解決方法は以下の通りである。簡単にレンズの取り外し・取り付けが可能なメガネであって、それはフレームを備え、フレームに左右対称となって分布するリム、パッド、及びテンプルが設置され、その内、パッドがフレームの内側の中心位置に設置され、テンプルがフレームの内側の両端に設置され、リムにレンズが設置され、前記リムの内輪の中心位置に円形状溝が設けられ、円形状溝の両側がそれぞれ外側壁と内側壁であり、レンズが円形状溝に嵌め込められ、前記外側壁には円形状溝から離れているエッジに外側壁突起が一体成形され、前記内側壁には円形状溝から離れているエッジに内側壁突起が一体成形され、前記内側壁がテンプルに近接している一端に開先が設けられ、前記開先の間が円形状溝の中心線と重なり合い、開先の両末端が内側壁突起のエッジ線と重なり合う。

20

【0006】

さらに、前記リムは仕様とサイズが同じである左リムと右リムを備え、左リムと右リムが軸対称設計となっている。

30

【0007】

さらに、前記フレームは軽合金又は高強度プラスチックにより作られたものである。

【0008】

さらに、前記パッドとフレームとを一体成形されている。

【0009】

さらに、前記パッドがフレームに取り付けられて且つ独立しているシリカゲルである。

【0010】

さらに、前記円形状溝の横断面がV形又はU形になっている。

40

【0011】

さらに、前記テンプルがフレームと同じ素材を使用する。

【0012】

さらに、前記テンプルがフレームと異なる素材を使用する。

【考案の効果】

【0013】

従来の技術と比べて、本考案の有益な効果は以下の通りである。本考案は構造の最適化設計により、レンズを簡単に取り外す・取り付けることが可能になり、ユーザが自由にレンズを取り換えることができ、使用体験を大いに向上させる。また、フレームの構造に対する制限が少なく、仕様の異なるフレームに適応することができる

50

。その他、二つのリムが軸対称になっており、二つのレンズを二つのリムの何れにも交換することができ、レンズの配置難度を下げ、ユーザの使用コストを節約する。

【図面の簡単な説明】

【0014】

【図1】簡単にレンズの取り外し・取り付けが可能なメガネの立体構造を示す図である。

【図2】簡単にレンズの取り外し・取り付けが可能なメガネの平面構造を示す図である。

【図3】簡単にレンズの取り外し・取り付けが可能なメガネがテンブルを隠している時の立体構造を示す図である。

【図4】簡単にレンズの取り外し・取り付けが可能なメガネの一部の立体構造を示す図である。

【図5】簡単にレンズの取り外し・取り付けが可能なメガネの使用説明図である。

【考案を実施するための形態】

【0015】

以下、本考案の実施例における図面と合わせて、本考案の実施例における技術手段について具体的に説明する、もちろん、以下説明する実施例は本考案の一部の実施例に過ぎなく、全部の実施例というわけではない。本考案の実施例に鑑みて、本技術分野の当業者が本考案の原理から逸脱しない前提において得たすべて他の実施例は、本考案の保護範囲に属する。

【0016】

図1～5をご参照ください。本考案の実施例において、簡単にレンズの取り外し・取り付けが可能なメガネであって、それはフレーム1を備え、フレーム1に左右対称となって分布するリム2、パッド4、及びテンブル8が設置され、その中で、パッド4がフレーム1の内側の中心位置に設置され、テンブル8がフレーム1の内側の両端に設置され、リム2にレンズ10が設置され、前記フレーム1は軽合金又は高強度プラスチックにより作られたものであり、前記パッド4とフレーム1とを一体成形され、前記パッド4はフレーム1に取り付けられて且つ独立しているシリカゲルであり、前記テンブル8が丁番9を介してフレーム1に回転して接続され、テンブル8はフレーム1と同じ素材を使用してもよく、異なる素材を使用してもよい、前記リム2の内輪の中心位置に円形状溝3が設けられ、更に、円形状溝3の横断面がV形又はU形になっており、円形状溝3の両側はそれぞれ外側壁5と内側壁6であり、レンズ10が円形状溝3に嵌め込められ、前記外側壁5には円形状溝3から離れているエッジに、外側壁突起51が一体成形され、内側壁6には円形状溝3から離れているエッジに、内側壁突起61が一体成形され、レンズ10を落とすことを防止する。前記内側壁6がテンブル8に近接している一端に開先が設けられ、前記開先7の中間が円形状溝の中心線と重なり合い、開先7の両末端が内側壁突起61のエッジ線と重なり合い、レンズ10を取り換える際、レンズ10の一端に内側への力を加え、レンズ10の一端を開先7に沿って円形状溝3から引き下げさせながら、レンズ10全体を取り出すことができ、操作がきわめて便利である。

【0017】

好ましくは、前記リム2は仕様とサイズが同じである左リム21と右リム22を備え、左リム21と右リム22が軸対称設計となっており、二つのレンズ10を左リム21と右リム22の間にお互いに交換することができ、レンズの配置難度を下げ、ユーザの使用コストを節約する。

【実施例】

【0018】

本考案の動作原理は以下の通りである。

本考案では、レンズを取り外す際、レンズ10の一端に内側への力を加え、レンズ10の一端を開先7に沿って円形状溝3から引き下げさせながら、レンズ10全体を取り出すことができる、逆に、レンズを取り付ける際、まずレンズ10の一端を円形状溝3に固定させ、レンズ10のもう一端に外への力を加え、レンズ10のもう一端を開先7に沿って円形状溝3に挿入し、全体の操作は極めて便利である。また、本考案では、左リム21と右リム22が軸対称設計となっており、更に二つのレンズ10を左リム21と右リム22の間にお互いに交換すること

ができ、レンズの配置難度を下げ、ユーザの使用コストを節約する。

【0019】

当該分野の技術者にとって、本考案は前記説明用の実施例の詳細に限定されるものではなく、本考案の精神又は基本的な特徴に離れない場合であれば、他の具体的な形態で実現できることが明らかである。従って、どの点から見ても、前記実施例を模範的なものとし、かつ非制限性のものである、本考案の範囲は前記の説明ではなく、添付実用新案登録請求の範囲によって限定されているものなので、権利要求に該当する同一要件の意味と範囲内のすべての変化が本考案に含まれることを目的とする。権利要求において何れの図面によっても限定することと見なすべきではない。

【0020】

そのほかに、本明細書では、実施例に従って説明したが、各実施例には技術手段1つだけを含んでいるわけではなく、明細書に記載されているような方法は明らかに説明するためだけであり、全本分野の技術者が、明細書の記載全体に基づいて、各実施例の技術手段を適当に組み合わせることにより、本分野の技術者が理解できる他の実施例を構成させることも可能である。

【符号の説明】

【0021】

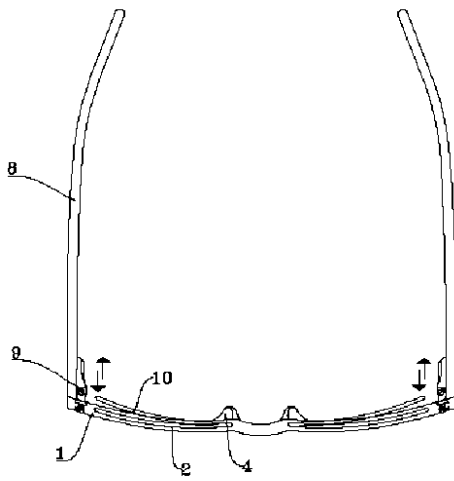
- 1 フレーム
- 2 リム
- 21 左リム
- 22 右リム
- 3 円形状溝
- 4 パッド
- 5 外側壁
- 51 外側壁突起
- 6 内側壁
- 61 内側壁突起
- 7 開先
- 8 テンプル
- 9 丁番
- 10 レンズ

10

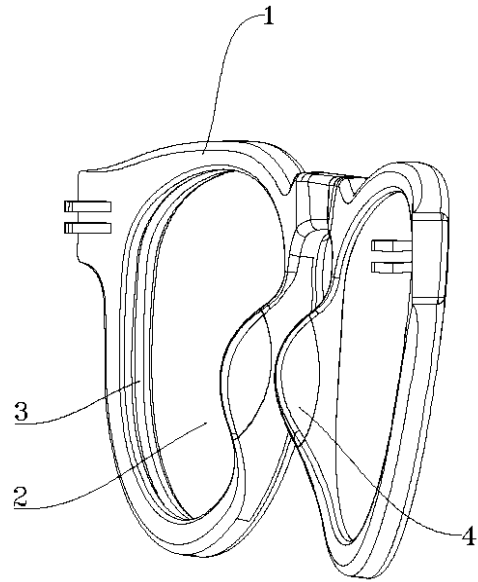
20

30

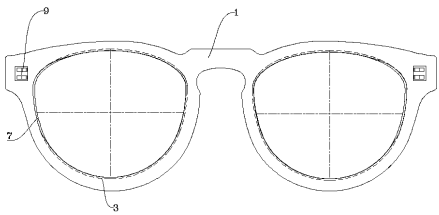
【図 1】



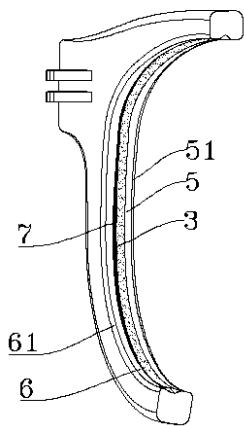
【図 3】



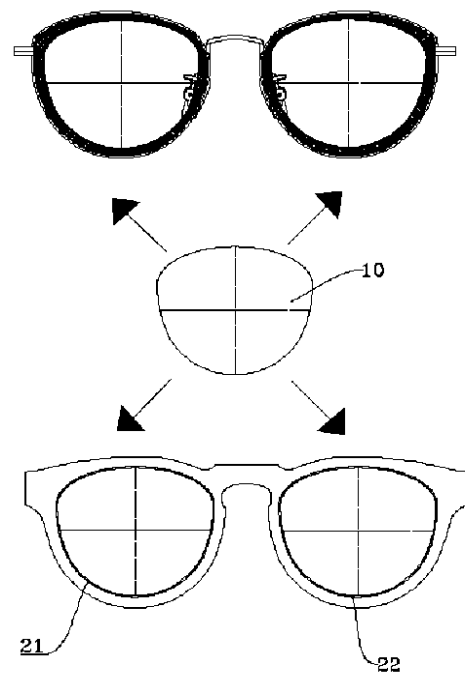
【図 2】



【図 4】



【図 5】



【手続補正書】

【提出日】平成30年12月6日(2018.12.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】実用新案登録請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【実用新案登録請求の範囲】

【請求項 1】

フレーム(1)を備え、フレーム(1)に左右対称となって分布するリム(2)、パッド(4)、及びテンプル(8)が設置され、その内、パッド(4)がフレーム(1)の内側の中心位置に設置され、テンプル(8)がフレーム(1)の内側の両端に設置され、リム(2)にレンズ(10)が設置され、前記リム(2)の内輪の中心位置に円形状溝(3)が設けられ、円形状溝(3)の両側がそれぞれ外側壁(5)と内側壁(6)であり、レンズ(10)が円形状溝(3)に嵌め込められ、前記外側壁(5)が円形状溝(3)から離れているエッジに外側壁突起(51)が一体成形され、前記内側壁(6)には円形状溝(3)から離れているエッジに、内側壁突起(61)が一体成形され、前記内側壁(6)にはテンプル(9)に近接している一端に、開先(7)が設けられ、前記開先(7)の中間が円形状溝(3)の中心線と重なり合い、開先(7)の両末端が内側壁突起(61)のエッジ線と重なり合うことを特徴とする簡単にレンズの取り外し・取り付けが可能なメガネ。

【請求項 2】

前記リム(2)は仕様とサイズが同じである左リム(21)と右リム(22)を備え、左リム(21)と右リム(22)が何れも軸対称設計となっていることを特徴とする請求項 1 に記載の簡単にレンズの取り外し・取り付けが可能なメガネ。

【請求項 3】

前記フレーム(1)は軽合金又は高強度プラスチックにより作られたものであることを特徴とする請求項 2 に記載の簡単にレンズの取り外し・取り付けが可能なメガネ。

【請求項 4】

前記パッド(4)とフレーム(1)とを一体成形されていることを特徴とする請求項 3 に記載の簡単にレンズの取り外し・取り付けが可能なメガネ。

【請求項 5】

前記パッド(4)がフレーム(1)に取り付けられて且つ独立しているシリカゲルであることを特徴とする請求項 3 に記載の簡単にレンズの取り外し・取り付けが可能なメガネ。

【請求項 6】

前記円形状溝(3)の横断面がV形又はU形になっていることを特徴とする請求項 1 に記載の簡単にレンズの取り外し・取り付けが可能なメガネ。

【請求項 7】

前記テンプル(8)がフレーム(1)と同じ素材を使用することを特徴とする請求項 1 ～ 6 の何れか1項記載の簡単にレンズの取り外し・取り付けが可能なメガネ。

【請求項 8】

前記テンプル(8)がフレーム(1)と異なる素材を使用することを特徴とする請求項 1 ～ 6 の何れか1項記載の簡単にレンズの取り外し・取り付けが可能なメガネ。